

日本現代中国学会 2010 年度関西西部会大会のご案内【修正版】

(経済分科会の日程が変わりました。2010. 5. 16)

5 回目の開催となります 2010 年度関西西部会大会のプログラムをお届けいたします。周囲の方々にもお声をかけていただき、多数ご参加いただきますようお願いいたします。

出欠につきましては、別紙「参加申込書」にご記入の上、**5月22日(土)**までに、メールまたはファックスで事務局総務宛ご回答ください。会場の都合上、事前に参加人数を把握する必要がございますので、お手数ですがご協力くださいますよう、よろしくお願いたします。

参加申込書送信先：関西西部会事務局（総務）日野みどり

メール：hino@kinjo-u.ac.jp

ファックス：052-799-2196（「日野宛」と明記願います）

日本現代中国学会 2010 年度関西西部会大会

〈プログラム〉

日時：2009年6月5日（土）9:30～17:50（受付は午前9時より開始）

会場：摂南大学大阪センター（学校法人常翔学園大阪センター）

（大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ3F）

（アクセス <http://www.josho.ac.jp/osakacenter/index.html>）

（地図 <http://www.josho.ac.jp/osakacenter/img/map001.pdf>）

参加費：無料（懇親会費用は別途）

〔自由論題報告〕9:30～13:30

（＊報告30分、コメント・討論15分）

【政治・法律分科会】

司会：倉田徹（金沢大学）

第一報告（9:30～10:15）：渡辺直土（大阪外国語大学大学院修了）

「現代中国政治体制における正統性原理の再構成」

第二報告（10:15～11:00）：王晨（大阪市立大学法学部）

「中国不法行為責任法の現代化」

司会：鄭雅英（立命館大学）

第三報告（11:00～11:45）：大西広（京都大学）

「ラオス境内中国ボーダーの中国人移民問題

——国境の外の少数民族問題——」

昼食休憩（11:45～12:45）

第四報告（12:45～13:30）：加治宏基（愛知大学 ICCS 研究員）

「国連開発ディスコースの『本土化』をめぐる中国の政策過程」

【経済分科会】

司会：李捷生（大阪市立大学）

第一報告（9:30~10:15）：劉洋（京都大学院生）

「中国都市部における二重労働市場の計量モデルと
シミュレーション」

第二報告（10:15~11:00）：黄声遠（大阪経済大学院生）

「中国の年金保険制度改革とその方向性」

昼食休憩（11:00~12:45）

司会：山本恒人（大阪経済大）

第三報告（12:45~13:30）：畢麗傑（立命館大学院生）

「中国都市部における高齢者介護保険制度（SLTCI）の構築に
向けて——日本・韓国・ドイツとの国際比較を中心に——」

【社会・歴史分科会】

司会：日野みどり（金城学院大学）

第一報告（9:30~10:15）：松村嘉久（阪南大学）

「中国北京における出稼ぎ労働者・住宅困窮者・ホームレス」

第二報告（10:15~11:00）：根岸智代（大阪大学院生）

「日中戦争直前の中国の対日言論と第6回太平洋国際問題
調査会会議」

司会：堀口正（宮崎公立大学）

第三報告（11:00~11:45）：王燕（龍谷大学院生）

「中国における環境保護 NGO 組織の現状と課題」

昼食休憩（11:45~12:45）

第四報告（12:45~13:30）：肖俏（滋賀県立大学院生）

「移行期の中国におけるボランティア活動に関する考察」

【文学・思想分科会】

司会：濱田麻矢（神戸大学）

第一報告（9:30~10:15）：鎌田純子（関西大学非常勤講師）

「原作と英訳の間の創作——陳紀澄『荻村伝』と張愛玲
『Fool in the reeds』の比較を通して——」

第二報告（10:15~11:00）：城山拓也（大阪市立大学院生）

「郭建英と『婦人画報』」

司会：福家道信（近畿大学）

第三報告（11:00~11:45）：楊靈琳（大阪大学院生）

「楽園の喪失——1940年代沈從文研究のための予備的考察」

昼食休憩（11:45~12:45）

第四報告（12:45~13:30）：松尾むつ子（関西大学院生）
「成都時代の巴金」

〔共通論題〕 13:40~17:50

「中国社会の現段階」

座長：辻美代（流通科学大学）

13:40~13:45 趣旨説明 辻美代（流通科学大学）

13:45~14:25 【政治領域】松本充豊（天理大学）

14:25~15:05 【経済領域】梶谷懐（神戸大学）

15:05~15:20 休憩

15:20~16:00 【歴史領域】田中仁（大阪大学）

16:00~16:40 【文学領域】和田知久（中部大学）

16:40~17:00 討論 宇野木洋（立命館大学）

17:00~17:50 全体討論

〔懇親会〕 18:00~20:00

摂南大学大阪センター内レストラン「翔」

一般 5000 円 学生（院生）3000 円

*参加希望者は必ず事前にご連絡をお願いします。

●関西理事会のご案内

昼食休憩中に関西理事会を開催いたします。関西理事の方は、**5月22日（土）**までに出欠を事務局宛お知らせください。

●参加者の皆さんへ

1. 当日の昼食は周辺のレストランをご利用になるか、お早めに周辺のコンビニなどで弁当を購入するようお願いいたします。

2. 出張依頼状は公印を押す必要があるため、全国事務局で発行します。必要とされる方は、下記宛ご連絡ください。

〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22 大学生協学会支援センター内 日本現代中国学会事務局

Tel 03-5307-1175、 Fax 03-5307-1196

E-mail: genchu@univcoop.or.jp

3. 関西部会大会では、学会費の取り扱いはいたしません。学会費は本部事務局に納入ください。本部事務局振替口座番号は、学会HPに記載されています。

4. 会場にはコピー機が設置されていません。報告者の方は、配布資料をあらかじめ印刷してご持参下さい。

日本現代中国学会関西部会事務局

〒651-2103 神戸市西区学園西町 3-1

流通科学大学商学部・辻美代研究室

連絡先：

事務局総務・日野みどり

hino@kinjo-u.ac.jp

〒463-8521 名古屋市守山区大森 2-1723 金城学院大学現代文化学部

ファックス：052-799-2196

【共通論題 シンポジウム 問題提起】

「中国社会の現段階」

2009年、中華人民共和国は建国60周年を迎えた。関西部会大会では、建国60周年にあたり2007年より、毛沢東時代・鄧小平時代の再審を経て、昨年は中華人民共和国60年を総括する「現代中国」一問われる正統性とその再構築課程」を共通論題テーマに取り上げ、議論を重ねてきた。

今年度の関西部会大会では、次の60年に向けて中華人民共和国の「現段階」を考える。たとえば、民主化はどこまで進んだか？中間層の出現は社会をどう変えたか？急速な経済発展は社会に何をもたらしたか？などなど、中国社会の著しい変化を検討する。現段階を改めて認識することは、中国社会がどこに向かおうとしているのかを知る重要な手掛かりとなるからである。

シンポジウムでは各領域から中堅・若手を中心に四人のパネリスト、さらにお一人の討論者をお迎えした。各パネリストからは中国社会の現段階が鋭く描きだされるであろう。また、討論者からは各報告を踏まえたさらに鋭い社会認識が示されるであろう。フロアを交えた激しい議論を通じて、次の60年への手がかりとなるファクトファインディングを期待する。

以上